

みのり

学校ホームページ <http://www.kamonorin-h.nein.ed.jp>

学校農業クラブ校内プロジェクト発表会開催!

～19チームが発表、内容・運営ともに充実～

【寒い中でもしっかり
聞く全校生徒→】



【←最優秀賞のスライド、
高い技術で見やすく】



1月17日(木)、学校農業クラブ校内プロジェクト発表会が開催されました。1年代表、2・3年各コース、生物部の計19チームが、これまでの研究成果をステージ上で堂々と発表してくれました。また、農ク新役員が“初仕事”ながらスムーズに進行。全校生徒が寒い中でもメモを取りながらしっかり聞くなど、内容・運営ともに充実した発表会となりました。

審査員の先生方からは、「全チームが堂々と発表していた」「地域と連携したテーマ設定が増え心強かった」などのお褒めの言葉。同時に、「目的をより明確に」「仮説を立て、実証・実験して、分析・評価するという課題研究の手順を大切に」などの助言をいただきました。

来年度から「総合的な学習の時間」が「総合的な探究の時間」に替わるなど、PBL(プロジェクト・ベースド・ラーニング/課題探究型学習)が全国で注目されています。「課題研究」や農クのプロジェクト発表は、学び方の先端を行っていたとも言え、その意義を再認識する機会にもなりました。

2・3年生の課題研究ははじめ皆さんの地道な取組を称えるとともに、来年の発表会に向けて、1年生を含め皆さんのさらなる取組を期待します。また、県大会出場の3チーム(◎)には、7月まで一層磨きをかけてくれるよう期待しています。お疲れ様でした。

【各コース等の発表テーマ】

・1年代表:「農業と環境」研究発表

《分野Ⅰ類》

- ・動物2年:「川船農場の家畜たちの成長過程を理解する」
- ・野菜2年:「環境測定装置の活用」
- ・食品流通3年:「加工食品の期限表示について
～製造年月日は必要ないのか～」
- ・作物3年:「ぼくらの複合経営」

○果樹3年:「降雪地域でのパッションフルーツ栽培」

◎生命情報2年:「炭素循環農法に関する研究」

○生命情報2年:「植物工場を活かした新しい農業ビジネスで地域貢献～薬用植物の一貫生産のモデルづくり～」

・果樹2年:「新潟県の果樹の特産化を図る～ビワの栽培方法を確立する～」

○動物3年:「鶏に酒粕を与えることで肉質に変化は現れるのか？」

《分野Ⅱ類》

・緑地工学3年:「木工体験を通じた緑地工学コースの取組紹介」

◎環境土木3年:「空撮と最新測量技術の習得を目指して～ドローンを活用した取組～」

・食品製造3年:「米粉のみそマドレーヌ
～グルテンフリーを考える～」

○生命情報2年:「ホテルが住む河川環境づくり～自然環境再生に向けた河川環境整備とGAPの取組」

《分野Ⅲ類》

・生命情報2年:「地域資源を活用した地域振興について～ヒメサコリの保護活動をとおして～」

○草花3年:「花で街を彩ろう～草花がもたらす地域活性効果～」

・野菜3年:「加茂小学校との連携事業
～小学生と野菜を作ろう～」

◎バイテク3年:「古典ギクを次世代へ～古典ギク復活から地域の未来に向けて～」

・生物部:「遺伝形質の模擬交配実験～エクセルを利用したモンテカルロ・シミュレーション～」

◎最優秀賞(県大会出場決定)、○優秀賞

大型ドローンがグラウンドをデモ飛行！



1月16日(水)、SPH事業の一環で、生産技術科作物コースの先端技術講習会が開催されました。(株)新潟クボタ様から農業用大型ドローンのデモ飛行(グラウンド)と、農業のIT化に関する講義(視聴覚教室)を行っていただきました。

生徒からは、「設定した高度で安定飛行し、農薬を噴霧できることに驚いた」「隣の圃場に入らないよう飛行範囲を限定でき、ピタッと止まっていた」「農業分野のIT化に関心が高まった」などの声。

若い人ほどIT技術の順応が早いと言われていきます。基礎・基本の学習に加え、先端技術にも関心を持ってほしいものです。

2学年LHR「進路学習」全5回がスタート！

～進路希望別に開催、夢の実現に向け本気モード！～



1月23日(水)、2学年LHRで、進路希望別の「進路学習」が行われました。9日にスタートしたこの企画は、2月末までの全5回です。

この日は、①大学・短大等、②専門学校の希望者は外部講師による進路講話、③就職希望者は地元大手企業人事担当者3人によるパネルディスカッション(写真)、④公務員希望者は専門講師によるガイダンスと問題演習で、実践的な内容でした。

生徒の感想では、「親や先生とよく話し合う必要性を感じた①」「将来なりたい職業が決まっている人が行くのが専門学校という説明に納得した②」「アドバイスのように、頑張ったと言えることを一つは持つようにしたい③」「公務員試験の判断推理はクイズみたいだが、コツをつかめば得点源にできそうだった④」など、間近に迫った進路選択を自分事として認識した様子が見られました。

生徒の皆さんには、充実した高校生活を過ごすとともに、夢の実現に向け、目標と具体的な計画を立て、しっかり実行して、進路実現を図ってほしいと願っています。学校は、チームワークで皆さんをサポートします。気軽に相談を！待っています！

FS生「SDGs持続可能な社会づくりセミナー」参加！



1月26日(土)、クロスパル新潟で、JICA(国際協力機構)の「SDGs持続可能な社会づくりセミナー」が開催され、本校FSの生徒3人がインストラクターとして参加しました。

生徒は、国連が提唱し、国全体で推進するSDGs(持続可能な開発目標)の取組を本校でも実践していること、資源のリサイクルや冷房に替わるミストを用いていることなどを紹介。オリジナルに作成したゲーム形式のワーク「BBQをしよう!!」を参加者に披露し、環境との調和について共に考えました。

FS生の活躍のフィールドが広がり、頼もしく感じています。今後の取組の広がりや深化を期待します。

「地域の声を聞く会」で、開かれた学校づくり！

1月29日(火)、「地域の声を聞く会」が開催され、多くの地域の皆様から参加していただきました。

「農は人を幸せにする職業、応援している」「農産物の販売に来る生徒が以前にも増して明るく挨拶している」「インターンシップや外部連携などがとてもよい、本物を見て学ぶことを大切に」などお褒めの言葉や激励をいただきました。一方、「夜間目立ちにくい服装の生徒が多く、横断歩道で驚くことがある、明るい色のものや反射材の活用を」「駅改札やホームでのマナーがよくない生徒を見たことがある、注意して」などお叱りもいただきました。

いただいた声を全教職員で共有し、「開かれた学校づくり」「特色と魅力ある学校づくり」に努めます。ご参加ありがとうございました。



「世界一のジャンボ苔玉」が七変化！



草花コースの「世界一のジャンボ苔玉」が進化を遂げています。クリスマスバージョン、お正月バージョン、2月にはバレンタインデーバージョン。今後も七変化が見られます。どんな姿になるか楽しみです。

是非「庭園の里保内」に足を運んでください。